

執行部企画部門

9月2日（金）、井川中学校体育館で開祭式を行いました。3年生の生徒会執行部を中心に寸劇を行い、井中祭本番に向けて全校一丸となって取り組むムードを高めました。



9月3日（土）、井中祭の昼時間帯には、今年も「スタンプラリー」を行いました。缶積みやボウリングなど様々な企画を行い、小学生を中心に楽しんでもらいました。また、今回は小学校6年生にもスタッフとして活躍してもらいました。大きな声でたくさんのお客さんを呼ぶことができました。



閉祭式では、生徒会執行部の引退セレモニーを行いました。また、テーマソング「線香花火」を全校生徒で歌い、2016年の井中祭を締めくくりました。

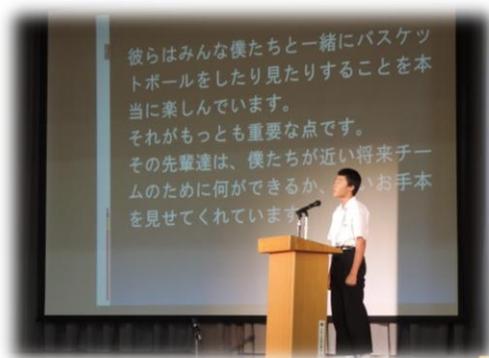


ステージ部門

合唱コンクール 最優秀賞クラス3B

課題曲「COSMOS」自由曲「虹」

生徒が提案した手話やソロを交えた合唱で、会場は感動の渦に巻き込まれました。



英語暗唱弁論

大会でのがんばりの成果を、それぞれが発揮していました。表現力豊かで、英語でも充分伝わる内容でした。



吹奏楽部演奏

吹奏楽コンクールでは秋田県大会にコマを進め、練習通りの演奏をすることができ、銀賞を受賞しました。

お世話になった家族や地域の皆様へ、音楽のメッセージを伝えました。



アトラクション部門

新設されたアトラクション部門は、井中祭当日のアトラクションの企画・運営ならびに、前日祭でのクラスムービー作成を担当しました。

アトラクションには9グループの参加応募があり、オーディションで6グループに絞り込む予定でした。しかし、例年にないほどの素晴らしいパフォーマンスだったことから「すべてのグループをステージに上げたい。」と思い、効率的に運営することを心掛け、全グループに参加してもらいました。



トップバッターは「アイハライド」による漫才。爆笑で場が温まりました。



盛り上げつつ、時間も意識して司会を務めました。



井川中の動画クリエイターは今年度も健在でした。今年度はリアル世界とバーチャル世界を融合した力作でした。



トリの「でこぼこフレンズ」は「桜color」を熱唱。最後は3年生全員がステージに上がって合唱し、感動のフィナーレを迎えました。

「3年生のアトラクションを見て、学年の仲の良さが伝わってきました。私たちもあのような絆の強い学年になりたいです。」
～1年生の井中祭感想より～

軽食部門

お客様の喜ぶ顔が、われわれの原動力！

売上 第1位 井中パン (チョコ)

第2位 井中パン (クリーム)

第3位 クレープ

第4位 焼きそば



井中パン (チョコ) は180個の売上でした。
やわらかい生地に濃厚なチョコがマッチしていましたね。



食券デザインコンテストの
入賞者へ食券を進呈しました。



いつもの教室がカフェに変身しました。
皆さん、おくつろぎいただけましたか。



担当の仕事をしっかりがんばりました。
交換場所は熱気に包まれていましたね。



とても忙しい中でも明るく笑顔でがんばった3年生、
新聞部門からの強力助っ人もありがたかったです。



正確に、しかもスピーディーな接客を
心掛けました。笑顔も最高でした。

展示部門

展示部門は今年も主に2つの仕事をしました。



その1 教科作品の展示 ～文化祭の展示といえばこれです～

各教科・総合学習のレポートや新聞、制作物……。井中生の学習の成果が集結します。特別教室棟の廊下と食堂を使って、見やすい配置を考えて展示しました。今回は例年よりもたくさんの種類の展示作品があったので、会場内の配置が難しく、途中まで貼ったものをやり直すなど、悩みながらの作業でした。作品が集まるまでの期間は、例年通り校舎内外の美化活動を通してお客様を迎える準備をしました。



その2 テーマ布看板の作成 ～玄関で来校のお客様をお迎えします～

部門活動の最初にチーム分けをし、夏休み前に担当の5人がそれぞれにテーマに合わせた図案を考えることから活動を始めました。その中からみんなで選んだ3年美術部長の図案に決定。夏休み中にプロジェクターを使って下絵を描き、休み明けの色塗り作業に備えました。ところが、今年のメンバーは5人中4人が文化部に所属。部門の活動だけでなく、自分の部活動の制作や練習も並行してやらなければなりません。最後には他部門からのボランティアスタッフも集まり、協力して渾身の傑作を完成させました。

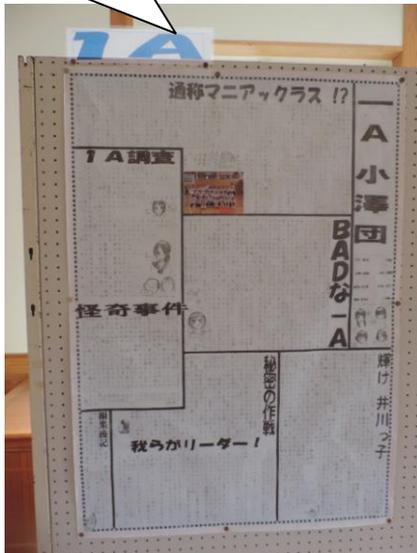


学級新聞部門

★今年も井中祭で新聞製作を頑張りました。力作ぞろいです。



1年A組



1年B組



2年A組



3年A組



3年B組



学年発表部門

1年生 劇・プレゼン「留学生との交流」

5月に訪問した国際教養大学での留学生との交流の様子を劇で楽しく表現しました。

また、交流会で紹介した井川町の特産品や行事などについて、パワーポイントによるプレゼンテーションで発表しました。





2年生 劇「生き残った者の使命」

5月に被災地訪問学習で宮城県気仙沼市を訪ねました。気仙沼中学校の生徒たちとの交流、リアスアーク美術館の見学、語り部さんから聞いた感涙むせるお話…。被災地訪問学習を通して2年生が学んだことの一つは、「家族や友人など、今、隣に大切な人がいることは当たり前じゃない。当たり前だと思っていたことが実はとても恵まれたことだ。」ということでした。このことを伝えるために、もし、

自分たちの身に同じようなことが起こったらと考え、劇にして発表しました。35人全員で創り上げた「生き残った者の使命」です。



3年生 劇「マイ・ライフ 2016」

あらすじ：中3となり進路選択に悩む少女「ひろみ」は、いつの間にか「ライフ・ナビゲーター（人生の案内人）」の支配する「意識の世界」に迷い込む。そこには「高学歴エリート型」や「ヤンキー型」「ギャル型」「フィジカル型」など、これからのひろみの生き方を示す「人間型」がいる。そのどれかを選べと決断を迫るナビゲーター。ひろみを誘う「人間型」たち。だがひろみはどう生活したらよいのか自分で決定できない。そこでナビゲーターがひろみの生き方を決めてしまおうとするが・・・？



ライフ・ナビゲーター



高学歴エリート型



ヤンキー型



ポケモン GO 型



イベント型



ギャル型



フィジカル型



ひろみを誘うギャル型



感動のフィナーレ

「人生の案内人？ライフ・ナビゲーター？私はあんな人間型を選ぶだけなんてイヤだ。私は、私だけの生き方を自分で見つけたい。イツ・マイ・ライフ」（ひろみ）

気仙沼部門

2011年3月11日のあの日から、井川中学校では気仙沼市の復興支援を続けてきました。

①気仙沼市の復興状況の紹介

2年生が5月の被災地訪問の様子を劇で紹介しました。

②気仙沼観光物産品 事前注文

約70品目から事前注文を受け付け、たくさんのご家庭から注文していただきました。井中祭当日、PTA文化研修部の協力を得て、引き渡しました。

③気仙沼観光物産品 当日販売

PTA文化研修部の協力を得て、選りすぐりの10品目を当日販売しました。井中祭に訪れた多くの方から購入していただきました。

(主な販売品目)

さんま佃煮、おさしみ若布、ふかひれスープ、
ふかひれラーメン、牡蠣のオイスターソース、
ホヤぼーやサブレー



④チャリティー試食会

非常用保存食〔アルファ米〕を炊き出し、気仙沼観光物産品〔さんま佃煮〕をトッピングしてチャリティー試食会を実施しました。井中祭に訪れた多くの方が気仙沼市支援募金に協力してくださいました。



モザイクアート部門

〈全校モザイクアート〉

全校モザイクアートのデザインは、学校生活の多くの時間をともに過ごす部活動の最高の仲間との集合写真のコラージュです。最も大きく配置されている写真では、各部活動の代表が手をつなぎ、その絆の強さを表しました。



〈写真モザイクアート〉

玄関で全校生徒や来校者を迎える写真モザイクアートは、井中祭テーマ「Blooming」にちなんで、満開のひまわり畑をモチーフとしています。

学校行事や生徒会行事の際に撮影された、過去3年間分の写真を基に制作されています。

